

環境に優しい社会を  
目指しませんか？

レジ袋有料化が  
7月1日からスタートします。

エコバッグを持って  
街に出かけましょう



### プラスチックとの関わり方を考えましょう

私たちの身の周りに溢れるプラスチックは、非常に便利な素材です。成形しやすく、軽いことに加え、丈夫で密閉性も高いことから、製品の軽量化や食品ロスの削減など、あらゆる分野で私たちの生活に貢献しています。

その一方で、廃棄物問題、プラスチックごみによる海洋汚染、地球温暖化など、環境面の課題も多くあります。これまでの意識を変え、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。

### レジ袋の削減にご協力ください

7月1日から、全国でプラスチック製買い物袋（レジ袋）の有料化がスタートします。 unnecessary レジ袋を減らしていくことが、環境問題の改善につながります。普段何気なく使っているレジ袋ですが、有料化を契機として、買い物の在り方を改めて考えるとともに、私たちのライフスタイルを見直すきっかけにしてみませんか。

「エコバッグを利用する」その小さな取り組みの積み重ねが、大切な地球環境を守ることにつながることを意識しましょう。町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

### レジ袋有料化に関する全国統一相談窓口

消費者向け

0570-080180

事業者向け

0570-000930

【問合せ】環境水道課 環境衛生係 電話0241-62-6140

## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために 正しいごみの捨て方にご協力ください

家庭や事業所などから排出される「ごみ」の処分方法を誤ってしまうと、新型コロナウイルス感染症などの感染拡大を引き起こす恐れがあります。

ごみの収集や処分に関わる皆さんは、毎日の業務を通じて、日常生活環境を守ってくださっています。ごみの正しい処分はもちろん、生活の在り方について、もう一度考えてみましょう。

### 家庭ごみを出すときに心がけること

①ごみ袋はしっかり縛り、空気を抜いてから出しましょう。

収集運搬をする際に、ごみ袋を運びやすくなり、収集車内部での破裂を防止できます。

②生ごみは、しっかりと水切りしましょう。

水切りによって、ごみの量を減らすことができます。

③普段からごみの減量を心がけましょう。

福島県の緊急事態宣言は解除されましたが、いまだにご家庭で食事をする機会は増えています。食べ残しなどの「食品ロス」が出ないように、食材は必要な分だけ購入しましょう。

④改めて、町の分別収集ルールを確認しましょう。

ごみを正しく分別することで、ごみの散乱や、収集・処分の際の事故を防ぐことができます。「ごみ分別収集カレンダー」「南会津のごみ分別辞典」の内容を確認してください。

### マスク、ティッシュなどは正しい捨て方を！

① マスクやティッシュは、一度袋に入れ、密閉してからごみ箱へ入れましょう！

※マスクの内側や外側など、菌が付着した箇所には、触れないよう注意しましょう。



③ 袋を縛る際には、直接手で触れることがないようにしっかりと縛りましょう！

※ごみ袋が破れたり、外側に汚れがついたりした場合は、ごみ袋を二重にしましょう。



② ごみ箱には、ごみ袋をかぶせいっぱいにならないようにしましょう！

※ごみがいっぱいになる前に袋を取り変えましょう。



④ ごみを捨てた後は、石鹸を使って、しっかりと手を洗いましょう！



【問合せ】環境水道課 環境衛生係 電話0241-62-6140